令和5(2023)年度川崎市男女参画共同センター協働事業
「依存症や様々な生きづらさを抱える女性のためのユルリト」

保育あり
(事前申込)

ユルリト ミニセミナー

参加無料
申込不要

「生きづらさとジェンダー」

～愛でる 私と場の成長～

開催日:11 月27日(月)
時間:13:00~15:00
場所:川崎市男女共同参画センター
(すくらむ21) 2階 第1・2研修室 (定員40名)

対象:依存症や様々な生きづらさを抱える女性ご本人。
ご家族や支援者、支援に興味のある方など。

ゲスト:鶴田桃エさん(NABA 代表)

※11/27(月)13:00~15:00
この日の「ユルリト」はゲストのお話を聞いた後、
ゆるりと座談会を開催します。
詳細は裏面をご確認ください。

一般社団法人aeru(アエル)と川崎市男女共同参画センターの協働事業「依存症や様々な生きづらさを抱える女性のためのユルリト」」は6月にスタートし、様々な生きづらさを抱える女性の安心できる居場所となっています。

「生きづらさを抱える女性の居場所って?」「様々な傷ついた経験や生きづらさを抱える人の成長と回復って?」をテーマに、長年、摂食障害の方々の居場所となってきたNABAの代表、鶴田桃エさんをお呼びしミニセミナーを開催します。

●問合せ&保育の申込メール : yururito21@gmail.com
(保育申込や会場の詳細は裏面をご参照ください)

ユルリトの情報はこちら ▶

主催: 一般社団法人ａｅｒｕ・川崎市男女共同参画センター

ゲスト

鶴田桃工(つるだももえ)…自助グループ NABA 代表。摂食障害経験者。精神保健福祉士。

10 代半ばで過食・拒食を発症。大学卒業・就職を経て専門医から「回復した」と太鼓判をもらったが、その後、食べ吐きがぶりかえし、万引き・家庭内暴力などで両親が家出、人生が極まる。1989 年、「重症の鬼娘」としてNABAにつながり症状がとまる。1994 年には仲間たちとともに息巻いて精神科医から独立し、代表となる。以来、「いいかげんに生きよう」を合言葉に、ミーティングだけでなく、会報発行や電話相談など幅広く活動をし、仲間たちとともに全国に向けて回復・成長のメッセージを発信し続けている。

2005 年からは、生きづらさに取り組む多くのピアサポートグループに呼びかけた『ピアサポ祭り』を企画開催するなどネットワークも大切にしてきた。

プログラム

12:45～開場

13:00～ユルリトについて＆ゲストのご紹介

13:10～鶴田桃工さんのお話

13:45～鶴田桃工さんとゆるりと座談会・質疑応答

【一時保育】

●保育料　440円/5名●対象1歳～就学前

●持ち物　おむつ、おやつ、ハンドタオル、 ビニール袋、着替え(要記名)

●申込用メール宛てにお子様の月齢(〇歳〇ヶ月)を記入し1週間前までに申込ください。

●保育申込＆問合せメール ： yururito21@gmail.com

会場

川崎市男女共同参画センター
(すくらむ21)

● 住所:川崎市高津区溝口2－20－1

● 電話番号:044－813－0808

● URL:https://www.scrum21.or.jp/

川崎市男女共同参画センター

性別にかかわりなく男女があらゆる分野で持てる力を発揮できる男女共同参画を推進する活動拠点として、講座・研修・イベント事業、相談・居場所事業、情報収集・提供事業、広報事業、調査研究事業、連携・ネットワーク事業に取り組んでいます。

一般社団法人aeru

これまで様々な困難に遭ってきた方がもうひとりの誰かと出会い、

孤立を防ぐつながり互いに困難のライフスキル(知恵と工夫)を混ぜ合わせ

思いを表現し合う生きやすい居場所づくりを、2022 年からこの場所を必要としている方々

と共に川崎市でスタートしました。aeruスタッフには神奈川県内の NPO 法人で依存症からの

回復を願う人と共に考えサポートを行ってきた社会福祉士や精神保健福祉士、手芸アドバイザーがいます。